

Newsにゅすあらがると

放課後に集まれる場所「うれしば」

12月14日（月）、絵本館で放課後コミュニケーションカフェうれしばによるせつけん作りが行われました。

「うれしば」は、町内の子どもたちが放課後に集まることのできる居場所を作ることを目的とし、一昨年の冬に国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」の助成金でスタートした事業で、今年は俱知安町まちづくり推進事業助成金を受けて活動しています。

開始以来、たくさんの子もたちがうれしばに訪れ、トランプやボードゲーム、たこ焼きパーティーなどさまざまな活動を楽しんできました。

14日の活動日には、40人を超える小中学生が訪れ、主催者のうちの一人である竹村由紀さんの指導のもと、せつけん作りに挑戦しました。

すぐに打ち解け、みんなで仲良く協力しあいながら楽しそうにせつけんを作る子どもたち。

「子どもたちに想像力や発想力を養ってもらえたらと思い、今回のせつけん作りを企画しました。また、学年や通っている学校が違いう子どもたちが交流を持つことによって、子どもたち同士の情報交換もでき、それぞれの成



長をうながすことができると考えています。ぜひたくさんの子もたちに参加してほしいと思います」と竹村さんは語ります。

現在は来年の3月まで通常活動日としてアート教室やたこ焼きパーティーなど、その他にも特別活動日として講演会の開催や、森の散策など保護者も子どもたちと一緒に参加できる催しも企画されています。

「うれしば」に参加して、友達と楽しく過ごしてみませんか？

■お問い合わせ／

☎090-9089-2626

走る！踊る！

小学生対象のスポーツ教室実施

11月28日（土）、Aibank北海道所属の仁井有介氏によるスポーツ教室が総合体育館で開催され、町内の小学生30名が参加し、仁井先生の指導を受けました。（写真上）

参加した子どもたちは、走りの基礎となる足の裏を鍛えるつま先歩きトレーニングなど、普段は行わない動きに苦戦しながらも一生懸命取り組んでいました。後半はスタートダッシュなど、より実践的なトレーニングを行いました。

最後は、3チームに分かれてリレーを行い、子どもたちはトレーニングの成果を実感できたようです。

「速く走るために必要なことはたくさんあり、最初は難しいかもしれませんが、諦めずに練習をすれば、身体を上手に動かせるようになります」

仁井先生の言葉に、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。

このスポーツ教室は、子どもの体力低下を防ぐために、北海道と町教育委員会が協力して実施している体力向上先導的実践事業の一環として開催されており、昨年に引き続き2回目を迎えます。

同じ事業の一環として、北陽小学校の3・4年生を対象にしたスポーツ教室も実施しています。全4回実施したスポーツ教室には、21名の児童が参加

しました。2回目の12月3日に行ったダンス教室（写真下）では、町内でジャズダンスをしている小野さんを講師に迎え、子どもたちもよく知る曲でダンスを踊りました。終了後には「すごい楽しかった」とみんな口をそろえて言っていました。



子ども体力の低下が言われるようになり、北海道は全国平均より下という調査結果もあります。どちらの教室でも、子どもたちは真剣に、かつ楽しんで身体を動かしていました。スポーツは疲れるものではありませんが、みんなであれば楽しいものでもあります。

1月17日（日）には、小学3～6年生を対象に、ダンス教室を宮んでいる方を招いて、ダンス教室が開催されます。身体を動かす機会が減る冬だからこそ、みんなで一緒に楽しみなからスポーツをしてみませんか？

■お問い合わせ／町総合体育館

☎22-2288



マイナちゃんの

マイナンバー教室

Vol. 12 マイナンバーの利用が始まります

あけましておめでとうござい
ます。マイナちゃんです。

1月1日からマイナンバー（個人番号）を利用した行政手続が始まります。皆さん、通知カードは大切に保管していますか？

今後は、社会保障・税・災害対策の分野で各種申請などを行う場合には、マイナンバーの記載が求められます。具体的には、税務署、地方公共団体、ハローワーク、健康保険組合、勤務先、金融機関などが考えられます。

※役場で行う手続でマイナンバーが必要な手続の事例を、今月の広報に折り込んでいますので、参考にしてください

なお、マイナンバーの通知や利用、個人番号カードの交付手続で、行政機関などが口座番号や口座の暗証番号、所得や資産の情報、家族構成や年金・保険の情報を聞いたり、お金やキャッシュカードを要求したりすることは一切ありません。また、銀行のATMの操作をお願いすることはありません。こうした内容の電話、手紙、メール、訪問などには絶対に応じないよう注意してください。

また、今月から個人番号カードの交付も開始されます。（申請した場合のみ）

個人番号カードの交付は、まず、役場から個人番号カード交付通知書が自宅に届きますので、通知

カード、交付通知書、身分証明書などを持参し、原則、本人に役場で交付します。

その際、暗証番号の設定が必要になります。（詳しくは折込みをご覧ください）生年月日など、推測されやすい番号は避けるとともに、暗証番号を個人番号カードに手書きしたりしないよう、しっかりと管理してください。

個人番号カードは、全国的に申請が集中した場合には、作成に時間を要する可能性もあり、交付が遅くなる場合がありますので、ご了承ください。

昨年の1月から連載してきたマイナンバー教室も、今回で最終回です。マイナンバーに関してご不明な点などありましたら、『マイナンバー総合フリーダイヤル』 ☎ 0120-95-0178（無料）、『外国語対応フリーダイヤル』 ☎ 0120-0178-26（無料）または、役場までお問い合わせください。

マイナンバーのお問い合わせ

◆全国共通ナビダイヤル

☎ 0570-20-0178

平日9時30分～22時

土日祝日9時30分～17時30分

※年末年始除く

◆外国語対応（5カ国語）

☎ 0570-20-0291

マイナンバー

検索

青年会議所から教育委員会へ図書カードを贈呈

12月3日（木）俱知安青年会議所の荒川祥子理事長（写真右）から、田中教育長に「JC文庫事業」の図書カードが手渡されました。

「JC文庫事業」とは、地域の未来を担う子どもたちの成長のために、本を利活用してもらうことを願い、図書カードを町教育委員会に贈呈する事業で、青年会議所が毎年行っています。

いただいた図書カードで購入した本は、絵本館に所蔵されます。田中教育長は「本を読むことは、子どもの学力の向上や心の成長につながります。い

ただいた図書カードは大切に使用させていただきます」と話していました。

近年は、町内の学校で朝読書が盛んに行われており、本を読むことの重要性が再認識されています。「JC文庫事業」で購入する本

も、子どもの健やかな成長を助けてくれるでしょう。

青年会議所の皆さん、ありがとうございました。



レスラーの力強さにびっくり！くっちゃんチャリティープロレス開催

12月1日（火）、町内の保育所・幼稚園を屈強な肉体のプロレスラーが訪問し、子どもたちと触れ合いました。大勢の子どもと戦うパフォーマンスもあり、子どもたちはレスラーの力強さに大盛り上がりでした。

同日18時には、町総合体育館においてプロレスの試合が行われ、子どもからお年寄りまで幅広い年代が集まり、プロレス観戦を楽しみました。

この取り組みは、くっちゃんチャリティープロレス実行委員会主催で、道内でチャリティー活動に力を入れている

る北都プロレスの協力で行われました。

試合の収益や会場で実施した募金のお金は、社会福祉協議会に寄付され、福祉分野の事業に活用されます。

